

大河原中

地域と連携し積極果敢に



これがイチオシ

将来考える14歳立志式

大河原中では毎年、2年生が立志式を行います。「泣いた赤鬼」で知られる童話作家の浜田広介さんが提唱した「14歳立志式」にならい、1964年に始まり、途絶えることなく、今年2月3日で58回目を迎えた伝統行事になっています。

立志式を通して、自分の将来の目標に向け、今後どう生きていくかを真剣に考えます。今年新型コロナウイルス感染予防対策の中での開催になりましたが、一人一人が自分の志をしっかりと立てて臨みました。

学校名 大河原町立大河原中学校
所在地 大河原町東1
創立 1947年
電話 0224(52)3501
校長 中里 寛
生徒 597人

大河原中学校にはボランティア部があります。本年度できた新しい部で部員は全員1年生。「人に優しく、地域に優しいことを！」をスローガンにスタートしました。

2021年、私たちのスローガンは「積極果敢に！」に変わりました。何事にもチャレンジしていきます。

ボランティア部は警察署での出動式(左上)や防犯活動(下段)、避難所開設訓練(右上)などに参加しました



編集委員 上野想亜来(1年)三浦亜紗美(2年)
指導教員 松野吉之

ボランティア部発足

わが校わがまち スクール通信



今回は 古川一小(大崎市) 佐沼中(登米市)

昨年4月開校の荒井小は明るく、ぬくもりがある学校です

歴史と伝統を日々つくる

荒井小

新しい学校楽しく生活



これがイチオシ

校舎2階に緑豊かな畑

荒井小の2階には「荒井ファーム」と呼ばれる畑があります。授業でジャガイモやヘチマなどを育て、実験で観察したり使ったりします。2年生や3年生は野菜を育てており、収穫した野菜が給食に出ることもあります。日当たりが良く、夏には緑がおいしげり、植物や野菜が良く育ちます。

荒井ファームは荒井小の特徴だと思えます。後輩たちにも大切にもらい、これからも全校児童が親しみやすい緑豊かな荒井ファームにしていってほしいです。

学校名 仙台市立荒井小学校
所在地 仙台市若林区伊在3の2の1
創立 2020年
電話 022(352)3202
校長 千田 博史
児童 475人

荒井小学校は昨年4月に開校した新しい学校です。校舎は明るく、木が多く使われていて、ぬくもりがあり、いつもおだやかに生活できます。2階の図書室には、きれいでおもしろい本がたくさんあります。部室の中についている階段は3階のパソコン室につながっており、いつでも調べたいことを調べることができます。給食は学校の中で作っているのですが、いつもできておいしい食糧をいただきます。こんだても豊富。宮城県内や他県からも新しい荒井小を多くの人に親しんでもらいたいと思います。後輩たちには新しい歴史と伝統をつくってほしいです。



編集委員 碓井莉桜、長内夕、角田零旺、佐藤一葉、堀江優花(6年)
指導教員 高坂幸